

「男女共生参画社会づくり推進活動事業成果報告書」

2013年6月10日

真珠の会代表 高橋真美

「ベアテの贈りもの」上映会によせて

上映期日 2013年5月25日

上映会場 若松栄町教会

入場者 94人（第一部 第二部）

「日本国憲法」第24条（両性の平等）制定に深く関わったベアテ・シロタ・ゴードンが89歳で亡くなった。会津若松市では2005年に上映実行委員会形式で上映されている。

今回は改めてベアテさんが「両性の平等」を強く主張し続けたその信念をしっかり受け止め、その想いを忘れずに継続させていきたいと願っての上映であった。主催者の意図したところは十分に参加者のみなさんに伝わり、多くの男性を迎えての活気ある企画となった。

来場の男性からは憲法第24条を社会の多方面で女性が具現化してきたことに驚きの声があった。そして先人たちの地位向上への活動が今の「男女共同参画社会」へと続いていることを改めて確認できたこと、それは「両性の平等」の定着と「共生」に視点を置き活動を展開させてゆくことの必要性を実感させられる映画であった。

収支決算書

収入の部

項目	金額	摘要
参加費	35,400	300×118 枚
補助金	30,000	
合計	65,400	

支出の部

項目	金額	摘要
上映費	21,520	DVD 借用料
機材費	20,000	機材借用料、上映技術料
宣伝費	6,109	ポスター、チラシ
会場費	10,000	上映費 5,000-、実行委員会 1,000×5回
事務費	4,624	事務用品
雑費	3,147	ガソリン代 2,500-、TEL 代 647
合計	65,400	